

新年のごあいさつ



築上町長
新川 久三

快適な生活環境の
形成をめざして

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には輝かしい新しい年を迎えたことと存じます。築上町が平成18年1月10日に誕生し、今年で8年目を迎えます。

幾多の困難を乗り越えながら、ようやく財政基盤も確立されつつあります。高度成長時代の投資のつけを克服し、少しずつではありますが合併の効果が表れてまいりました。色々な課題が山積していますが、平成25年度以降のこの実現を目指し、職員と一丸となって邁進してまいります。

学校の建替え計画

小中学校の校舎も段々と老朽化が進んでいます。建替え計画を早急に策定し、傷みの激しい箇所から年次的に実施したいと考えています。

地域医療再生事業

豊前築上医師会と京築広域圏の豊築休日急患センター（豊前市、吉富町、上毛町、築上町で構成）の共同事業で、築上北高校跡地に建設中の健診センターの中に急患センターを移転し、直営から医師会へ委託をすることとしています。

光通信が始まります

昨年10月から光通信の配線工事を九州通信ネットワーク株式会社が行っています。各ご家庭での利用は、早いところでは今年4月にも可能になる予定で、25年度内に順次全町内で利用可能となります。

NHK大河ドラマ黒田官兵衛

平成26年1月からNHK大河ドラマ「黒田官兵衛」が放送開始となります。12世紀後半

から16世紀まで、築城郡を中心に豊前の国を治めてきたのは宇都宮氏でしたが、黒田官兵衛は豊臣秀吉の命により宇都宮氏を謀殺により滅ぼしました。ぜひ、黒田氏と宇都宮氏との攻防の真実を脚本に反映してほしいものと考えています。この放映で黒田氏と宇都宮氏の放送シーンが一月以上あればとの希望を持っています。今からこの実現に向かって関係者と頑張っていきます。

基地周辺防音事業の拡充を強く要望

75Wの区域内の平成4年以降に建築された住宅は防音事業の対象になっていませんので、年次計画を定めて防音の対象にするように国に対して強く要望を行ってきました。また、75Wの区域外についても航空機の騒音に町民は悩まされている現状を強く訴えています。

緊迫した北朝鮮の状況、尖閣諸島を巡る中国の動向、竹島の韓国が不法占拠、北方領土の返還問題等々、我が国の自衛隊の存在による軍事攻撃の抑制、また、日米安保条約の重要性を鑑み、地元と議会と一体となり国に基地政策の重要性を訴えてまいります。

松鳳山関、琴禮関

2名の関取の出身地である築上町が全国的に少しは知られるようになりました。初場所もすぐに始まります。両関取の活躍を町を挙げて応援していただきますようお願いいたします。

結び

厳寒の時期となりますので、町民の皆様には、風邪等に気をつけてご自愛いただきますようお願いいたします。そして本年がよい年でありますようにお祈りします。